



『QCサークル』誌 2025年1月号 見どころ、読みどころ

明けましておめでとうございます。本年も『QCサークル』誌をどうぞよろしく願いたします。2024年に引き続き、「私たちの活動を紹介します！」の連載がありますが、今年度は医療・福祉部門のほかに JHS 部門にも対象を広げます。他の記事も新連載が始まりますので、ぜひご覧ください！

★トップからのメッセージ

p. 2～

TMJP BPO Services, Inc. President and CEO (株)TMJ 取締役執行役員兼企業価値創造PJ CVO 土屋 美奈さん

TMJでは、各現場のサービスや業務の品質を上げるために、現場力の向上を模索していたところ、QCサークル活動の導入を決定しました。TMJにとっても改善活動はコアバリューの1つで、仕事の質が高まり自分も成長し、会社も発展できる取組みとしてとらえています。TMJPのQCサークル活動自体はまだまだ全員参加とはいえず、道半ばですがこれからも裾野を広げながら、改善活動を盛り上げていきたいと思っています。

★ザ・ショット 写真で綴る QCサークル紀行

p. 5～

(株)神戸製鋼所 大安製造所

今回は、QCサークル活動体制の変革中である製造所を訪ねました。2つの大きな取組みを行っており、1つは係長や職長たちで編成するQCサークル活動の代表世話人会の立て直しです。以前は連絡会レベルでしたが、製造所内のQCサークル活動をどうすればいいのかということ、スローガンや活動方針をはじめみんなでしっかり議論する場に変更したそうです。2つ目はQC教育です。社内教育のほかに、推進事務局自らが講師役を務め、毎月3回の教育を開始。今では入門編、初級の実践的演習や中級座学など様々な講座を設置し、サポート体制を充実させています。熱意ある推進事務局と意欲的なサークルに話を伺ってきました。

★特集：QC手法を使いこなす！～層別編～

p. 9～（サークル、一般者（標準））

今月の特集では、層別を上手に使うためのポイントについて学びたいと思います。最初に、層別とは何か、その基本的な考え方・方法を確認します。そのうえで、いろいろな場面における層別の活用の仕方、具体例をもとにわかりやすく解説します。層別をうまく活用できるかどうかで、問題解決や課題達成のスピードが変わります。層別をうまく使いこなすためのポイントを順に見ていきましょう。

★推進者のページ：こんな推進者になりたい～役割とその責任を理解し実践する～

p. 24（役員幹部、運営／推進）

第1回 トップの想いを知る

本ページは推進者にスポットを当てた企画ですが、推進者といってもいろいろな立場の推進者がいると思います。そこで、2025年の推進者のページでは、今まで一括りにして解説することが多かった「推進者」を、「トップ」、「管理者」、「推進事務局」に分けて、その役割と責任について考えていきます。あわせて、これら（三者の）推進者のみなさんが、自組織の活動にすぐに活用できる事例も紹介します。11、12月号では、みなさんの悩みごと相談も行います。1年を通してぜひ参考にしてください。

★サークルQ&A ただいま出勤 QCサークル119番～あなたの困りごとに寄り添います～

p. 32～（サークル）

カルテ 174

今回は、日頃から多くのデータを記録したり点検に活用しているが、どのようなQC手法を用いて分析したらよいかわからないというお悩みです。6コママンガとともに編集委員がアドバイスします。

★体験事例&ワンポイント事例

今月は、体験事例2件、ワンポイント事例1件紹介します。

体験事例： p. 34～

1.（サークル、製造、改善）

ダイハツ工業(株)「いけおじサークル」

「FRCVTプライマリスライディング ローラー溝キズの撲滅」

2.（サークル、製造、改善）

トヨタ自動車(株)「フォーメーションサークルサークル」

「革新ラインにおける加工不良の撲滅 ～垣根を越えたサークル活動～」

ワンポイント事例： p. 42～

1. (サークル、技術、改善)

マツダ㈱ 「エコノミーサークル」

★サークルギネス

P. 46

認定記録 第 181 号 同年同日に 3 サークルが異なる大会で受賞 (職場ギネス第 23 号)

日立 Astemo㈱ 群馬工場

★運営のページ QC サークル活動運営の基本を学ぶ ー運営の工夫で楽しく活動してみませんかー

P. 48 (管理者/事務局、運営/推進)

第 1 回 活動の目的・目標を共有する工夫

2025 年運営のページは、『QC サークル活動運営の基本』QC サークル本部編に書かれているような基本的な事項を一つひとつ取り上げて解説します。活動を始めたばかりのサークル、活動経験はあるものの疑問や不安を感じているサークルなどに、運営について体系的に学んでもらうことがねらいです。なぜそのような工夫が大切かといった一般論だけでなく、すぐに活用できる、真似したくなるような、楽しく活動できそうな運営の工夫の具体例を紹介していきますので、ぜひ活用してください。

★私たちの活動を紹介します！<JHS(含む医療・福祉)部門編>

P. 50 (医療・福祉)

医療法人 王子総合病院 地域医療支援部 訪問看護室「みんなと看護でつながり隊サークル」

2024 年から継続の本企画は、紹介事例を JHS 部門にも広げていきます。サークルには改善の背景や内容について、推進者にはサークルの育成方法について紹介いただきます。どのサークルも悩みごとに対して真摯に向き合って解決し、様々な人を笑顔にしています。活動内容とともに、サークルの思いや頑張りを感じてください。

★QC検定道場

P. 52 (サークル、一般者(標準))

第 1 回 データの取り方・まとめ方

毎年好評の本企画ですが、今年も QC 検定 3 級に関する過去に出題された問題および解説を 1 年間にわたり連載していきます。解説だけでなく、広く QC 検定に関する情報を毎月発信していきますので、しっかり学習することで合格につなげましょう。

★連載講座：データのとり方・使い方・まとめ方

p. 56 (サークル、一般者(標準))

第 1 回 データとは：データの種類ととり方

QC サークル活動では、事実やデータに基づいて話し合い、考え、判断することが重要です。データとは、ある事実について、測定や観察によって得られた結果を、数値や言葉・図・写真などで表したものです。本連載講座では半期(1～6月号)にわたって、QC 検定 3 級レベルを想定した数値データのとり方や使い方、まとめ方を学んでいきます。

☆『QCサークル』誌に貴社の広告を掲載しませんか？

会社や自社製品の PR の場として、ぜひご検討ください！

詳細はホームページ http://www.juse.or.jp/qc_circle/をご覧ください。

+++++ 本件に関するお問合せ ++++++

一般財団法人 日本科学技術連盟 『QCサークル』誌編集

TEL : 03-5378-9817 E-mail : editoqcc@juse.or.jp

